



第3回新人助産師研修



平成30年11月10日（土）、山口県看護研修会館において、第3回 新人助産師研修が開催されました。山口県助産師会・桶谷式認定助産師 藤田房子先生に「母乳哺育支援」について、講義をして頂きました。新人助産師、公開講座参加者合わせて34名の参加がありました。



午前中は、「乳房の解剖生理」「母乳の栄養学」「産褥早期に起こりやすい乳房トラブル」「母乳育児支援」について、詳しくお話し頂き、初回の授乳指導の大切さ、頻回授乳・夜間授乳・母児同室の重要性を再認識することが出来ました。また、授乳がスムーズに行えるように指導・支援を行う助産師の使命の重さを痛感しました。



午後からは、ゆで卵を用いて、搾乳時の力加減を学びました。お湯が沸騰して7分茹でた卵がつぶれない程度の力加減が良いそうです。（卵は、先生が40個茹でて下さいました）また、搾乳手技については、参加者全員に手を添えて指導して頂きました。「実践的でわかりやすかった」「疑問に思っていたことが解消できた」「すべて興味深い内容だった」という、感想がありました。



最後は、グループに分かれ、日々の母乳支援について情報交換を行いました。参加者からは、「他施設でのケアについて知ることが出来た」「母乳支援の意見交換が出来て良かった」という意見が多く、有意義な情報共有が出来たようです。

今後の母乳育児支援を充実させて行く為に今回の研修を活かして頂きたいと思います。

